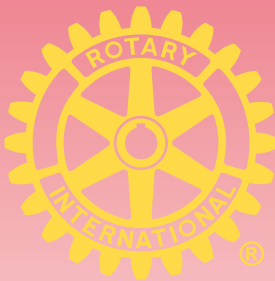


Rotary



週報

No.01199 2018.7.9 第2例会

2018～2019年度国際ロータリーのテーマ

インスピレーションになろう

◆本日のプログラム

7月9日
「副会長・副幹事・S.A.A.・
副S.A.A. 就任挨拶」
副会長 山下 浩一 会員
副幹事 鈴木 一生 会員
S.A.A. 小松原隆代 会員
副S.A.A. 日笠 伸之 会員

◆次回のプログラム

7月23日
「岡山の干拓と青江うなぎ」
小松原 隆代 会員



BE THE INSPIRATION

◆理事・役員(2018.7～2019.6)

会 長 竹 本 千代子
副 会 長 山 下 浩 一
幹 事 仲 田 錠 二
副 幹 事 鈴 木 一 生
理事・S.A.A. 小松原 隆 代
副S.A.A. 日 笠 伸 之

会 計 樋 口 芳 紀
理事・職業奉仕 平 松 信
理事・社会奉仕 橋 高 正 剛
理事・国際奉仕 相 原 利 行
理事・青少年奉仕 末 吉 賢 多
理事・会員増強 入 江 直 人

理事・プログラム 岡 本 和 夫
理事・親睦活動 西 岡 貞 則
理事・ロータリー財団 横 山 俊 彦
直 前 会 長 大 饗 よし江
次 期 会 長 山 下 浩 一

地区のスローガン

「チャレンジしよう」

クラブのスローガン

「直き・諒・多聞を友とし、クラブに友愛を」

岡山北西ロータリークラブ

●例会場 岡山市北区駅元町1-5 ホテルグランヴィア岡山

●例会日 毎週月曜日 12:30～13:30

国際ロータリー 第2690地区 第9グループ

事務所 〒700-0902 岡山市北区錦町1-8 岡山県木材会館4階

TEL(086)222-9590・222-0384 FAX(086)224-4288

E-mail : hokusei@ok6rc.jp <http://okayama-hokusei-rc.jp>

友好クラブ 京都朱雀ロータリークラブ

E-mail:suzakurc@mbox.kyoto-inet.or.jp

ひな壇就任挨拶

会長挨拶

会長 竹 本 千代子

私たちの「岡山北西ロータリークラブ」は1991年に創立し、会員相互の信頼と友情を大切に歩み続け、本年度で28年目を迎えます。この間、歴代会長の方々をはじめ多くの先人が奉仕活動や同好会活動、家族交流会など、全てに情熱を持って取り組んでこられ、素晴らしい伝統と実績を積み上げてこられました。私もその偉業を大切に受け継ぎ、会員皆様から「ご指導ご鞭撻」をいただきながら、ひたむきに努力してまいりたいと思っております。



さて、今年度RI会長のバリー・ラシン氏がテーマとして掲げられたのは、「BE THE INSPIRATION(インスピレーションになろう)」。会員や地域の人々へのインスピレーションとなって、次世代のために持続可能な活動を行うようにと呼びかけてくれました。「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」と声明を発表し、声明がめざすロータリーを実現するためにリーダーシップを発揮するようにも求められました。そして、第一に会員組織であるロータリーは、「まずは会員を大切にしなければなりません」とも述べられています。また、「インスピレーション」は、感化、鼓舞、奮い立たせるといった意味のある「インスパイア」の名詞形。つまり、「BE THE INSPIRATION」には、人々を感化し、鼓舞し、奮い立たせる存在になろうという意味が込められているとも伺いました。さらに、末長範彦地区ガバナーは、地区スローガンを「チャレンジしよう」とし、AIなどにより時代のシンギュラリティ(特異点)を迎えたと言われる今、次世代につなぐ持続可能なクラブであるべく、既存の価値観にこだわらず新たなことにチャレンジする姿勢を示されました。伝統の上に変化をもたらす行動、恐れずチャレンジする姿勢。言葉で言うには簡単ですが、その実行にはさまざまな軋轢もあり、それだけに深い意味があり重みのあるスローガンであると感じております。これらの言葉をしっかりと胸に刻み、ロータリークラブのリーダーの一人として、恥ずかしくない行動を果たしてまいりたいと心に誓っておりますが、今、背負う役目の大きさに身の震える思いがしていますのも正直なところでは。

そうしたことを背景に、今年度の私たちクラブのスローガンは、「直き・諒・多聞を友とし、クラブに友愛を」としました。論語の「直(なお)きを友とし、諒(まこと)を友とし、多聞(たもん)を友とするは、益(えき)なり」にインスパイアされたスローガンです。この言葉は、孔子の「論語・季子」篇に登場し、「益者三友(えきしゃさんゆう)」という四文字熟語でも表現されています。「正直な人、誠実な人、見聞豊かな人を友とするのは、有益である」という意味です。

ロータリークラブは、ある意味、人生に寄り添う意義ある友のような存在であると信じています。ここで出会う人々は、過ちをただし、心をリフレッシュし、教養を高めてくれる存在です。これまで、私自身も救われてきました。その素晴らしさを引き継ぎ高めることが私の役目と考えております。また、地域における「インスピレーション」になるためにも、「チャレンジ精神」を持って、自らが正直で、誠実な奉仕の心に満ち、さまざまな学びを通して見聞豊かな人となる努力を続けて行かなければならないと思います。そして、学びを通して、クラブの絆を深めるのはもちろん、ご家族や地域とも友愛の輪を広げ、ロータリアンとして成長し続けなければなりません。それにより、企業人としても、より深みのある賢人になることができると信じております。

何よりも私が襟を正し、皆さまに有益な一年であったと実感していただけるよう、精進する覚悟です。情熱とチャレンジ精神を持って、インスピレーションとなることを目指し、懸命に務めてまいります。しかしながら、まだまだ未熟な私でございますので、会員みなさま方の寛容なお心でご指導、ご協力をくださいますようお願い致します。

そして、具体的な重点目標は、

1. 会員増強…持続可能なクラブ作りには、会員増強が不可欠です。6名以上の増強を図ることを目標としています。そのうち女性会員2名以上を目指します。会員皆様のご協力のもと達成したいと思えます。
2. クラブ賞を目指す…クラブ賞を目指すことで、出席率を高め、例会の充実を図ります。また、積極的な奉仕活動を進めます。
3. フォーラムの成功…第4回「高校生による岡山の歴史・文化研究フォーラム」(11/25日)の成功。地区補助金を有効活用し、成功に導きます。
4. インターアクト地区大会の成功…第42回インターアクト地区大会(7/28土・29日)のホストクラブとして、インターアクトのより良いサポートができるよう努めます。
5. 京都朱雀ロータリークラブ様との友好がより深められるよう努力します。
6. 三十周年に向けての準備…2年後に迎える三十周年の準備を着々と進めます。
7. 新しい活動と致しまして、障がい者就労継続支援事業への協力(例会場でのクッキーの販売)を予定しています。

以上の目標を掲げ、この一年、精進を続けてまいります。会員皆様のご指導と、ご支援を心よりお願い申し上げます。

どうぞ、この一年が会員皆様にとりまして有意義な年度になることを祈念しまして、会長就任の挨拶とさせていただきます。

幹事挨拶

幹事 仲 田 錠 二

この度2018-2019年度の幹事を務めさせていただくこととなりました。まだ入会して5年目ですが、大役を仰せつかりその責任の重さを強く感じております。しかし、お受けしたからには竹本会長と一心同体となり一年間を頑張りぬく所存でございます。岡山北西ロータリークラブの諸先輩方が育んできた奉仕の精神、会員相互の交流・友情をより発展させ、豊かで実りのあるものとなるよう努力して参ります。また、他クラブとの交流や当クラブ内の同好会の充実にも努め、より楽しく充実した会となるような環境づくりを進めたいと思えます。



今年度地区ガバナー末長様の地区スローガンは「チャレンジしよう」です。これからもポリオ撲滅やあらゆる事にチャレンジするにも、各ロータリーが時代にそって存続していかなければとの思いで、ロータリーの合言葉「持続可能性」を引用され4つのテーマを頂きました。

一つ目は、会員増強、純増最低一人

二つ目は、各クラブを強くするためロータリー賞の受賞

三つ目は、ロータリー財団の補助金を使った事業

四つ目は、1,2,3を単年度ではなく次年度、次々年度へ繋げる為の戦略計画への参加です。

これらのテーマを達成させながら北西ロータリーらしさが出せる運営を心掛けて行きたいです。

今年度の大きな行事としては7月28,29日に倉敷山陽ハイツで第42回インターアクト地区大会があります。『未来を拓くインターアクト活動～語り合おう!倉敷の地で』と言うスローガンのもと、当クラブ及び、岡山理科大学附属中学、高等学校がホストとして開催されます。年度が始まってすぐの事業の為、インターアクト委員長の日笠常信会員および委員の皆様には、前年度の早くから会場訪問やおもてなしの準備をして頂きありがとうございます。

した。また実施にあたっては7月の熱い中、前日の準備段階から携わってくださる会員の方々に感謝いたします。いま社会には色々不穏なニュースが飛び交っています。2690地区のインターアクトの方々が他人に対する思いやりの心をもち、小さいながらも社会に対して何ができるのか、ディスカッションを通して考えることが出来る場になるよう、サポートしていこうと思います。

もう一つの大きな行事としては11月25日に山陽新聞さん太ホールにて、地区補助金事業により『第4回高校生による岡山の歴史・文化研究フォーラム』を開催いたします。この事業も青少年奉仕委員長の末吉会員には地区補助金の申請や綿密なスケジュール立て、社会奉仕委員長の橋高会員には高校への訪問管理、また委員の方々においては5月より岡山県下の高校訪問など、様々な方面よりご尽力を頂いた事に感謝いたします。この会も4回目を迎え、高校にも認知されつつあります。今年度は、すでに7校の参加表明と4校の参加予定を頂いており、幸先の良いスタートを切っています。私は今まで3回の会に携わってきました。高校生の発表を聞いて、私の知らなかった岡山の歴史を知ることができたり、力強く発表する高校生を見て、こんなにも自分のふるさとに興味関心があるのだと、感銘を受けました。これからの日本は益々国際化をしていきます。その中で機器の発達もあり、外国語を話せる事が重要ではなく、話す内容、伝え方が重要になってくると思います。地域の歴史を知ることにより自分たちのルーツや文化を知り、海外の方々に負けない日本人としての誇り、岡山人としての自信を深めていただければと思います。今年は岡山マラソンと重なっていないので、できれば一般参加者にも多数ご来場いただき、認知度を深め、まだまだ先は長いですが、いずれは高校生による歴史甲子園へ向けての足掛かりになる大会になればと思います。このように半年前の1月被選理事役員会から始まり合計7回、理事役員、委員の方々がと多くの準備をしてきました。

この度、樋口前年度幹事や歴代幹事の方々が支えてきたとても重たいバトンを受け取りました。ロータリー自身は単年度単年度の積み重ねですが、28年続いてきた北西ロータリーらしさをより発展させ、西岡次年度幹事にバトンを渡すまで全力で走って行こうと思います。

洒落たことも面白いことも言えない私ですが、今年一年、一生懸命頑張りたいと思いますので、会員皆様方のあたたかいご支援、ご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

前回7月2日の例会記録

出席の状況

会員数 52名（内出席免除 1名） 出席者数 42名 欠席者数 10名
出席率 80.77% 前々回訂正 84.91%
欠席者 福元、日笠(常)、加戸、木本、松村、大賀、大畑、大饗、洲脇、槌田

ゲスト

京都朱雀RC 会長	野呂 輝夫 様
副会長	勝尾 青龍洞 様
会長エレクト	村上 洋一郎 様
幹事	木村 雄太郎 様
家族友好クラブ委員長	深田 金嗣 様
副幹事(次年度幹事)	友金 宏之 様



京都朱雀RC会長ご挨拶

京都朱雀RC会長 野呂 輝夫 様

今年度貴クラブ初例会に出席させて頂きまして誠に有難うございます。今年度京都朱雀RC会長を務めさせて頂く野呂輝夫でございます。11年前に入会後、故今安会員に強引に誘われて、初めての活動として緊張して岡山訪問に参加しました折には、皆様に大歓迎をして頂き、特に川西会員や横山会員らに大変親しくして頂いたことが、今も印象に残っております。



去る3月21日の25周年記念例会には多数の会員の皆様にご出席いただきました事、心より厚くお礼申しあげます。お陰様で成功裏に終えさせて頂きました事本当に嬉しく存じます。これからもどうぞ宜しくお願い申し上げます。今年度の私のスローガンは「和をもってロータリーを实践しよう」としました。和は仲良くなごみ、互いに繋がり結集した力となります。貴クラブともこのような相互訪問で益々親睦を深めてまいりたいと願っています。岡山晴れの国の皆様は、心の広い方々が多いので私は親しみを感じております。又私的な事で恐縮ですが、孫が二人もいますので、何度でも訪問したい気持ちで一杯です。貴クラブのこれからの益々の発展を祈りまして、私のつたない挨拶とさせていただきます。

会長報告

会長 竹本 千代子

いよいよ今日から新年度が始まりました。フロアーの皆様はひな壇の顔ぶれに新鮮さを感じていらっしゃると思いますが、私どもひな壇一同は、これからの一年間の運営を考えると、責任の重さに身の引き締まる思いがしております。それでは、ひな壇の皆さんを紹介致します。

副会長…山下浩一会員…創立会員でもありますので大変心強く思っております。又次期会長でもあります。

幹事…仲田錠二会員…真面目で仕事の出来る名幹事で、頼りにしています。

副幹事…鈴木一生会員…さわやかに例会の進行をしていただけると期待しています。

S.A.A.…小松原隆代会員…会員歴も女性会員としては一番長く、会場監督として腕をふるって下さると思います。

副S.A.A.…日笠伸之会員…皆様からのあたたかいスマイルを、さわやかに感謝をこめて発表します。

そして会長 竹本千代子でございます。2018～19年度 理事、役員、委員長、総勢22名で力を合わせ運営してまいります。どうぞ一年間よろしくお願い致します。

幹事報告

幹事 仲田 錠二

- ① 7月のロータリーレートは1ドル=110円です。
- ② 池上直前ガバナー事務所より、御礼状が届いておりますので回覧いたします。
- ③ ガバナー月信Vol.1、月信ファイル、クラブ会員名簿、週報ファイルを配付しております。
- ④ 旧ひな壇慰労夜間例会のご案内を配付しております。
- ⑤ 財団室NEWS 7月号、他クラブ週報を回覧いたします。

S.A.A.

京都朱雀RC様：(京都朱雀ロータリークラブ様より、御祝儀を頂戴しております。)

野呂様(京都朱雀RC)：本日はお世話になります。

木村様(京都朱雀RC)：ご盛会おめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

村上様(京都朱雀RC)：18～19年度初例会おめでとうございます。

友金様(京都朱雀RC)：本日はよろしくお願いいたします。

ひな壇一同：京都朱雀ロータリークラブの野呂輝夫会長をはじめとする皆様、お忙しいところお越し頂きましてありがとうございます。本日より一年間ひな壇を務めさせていただきます。いたらない点、多々あると思います。会員皆様のご指導、ご協力をいただきながら精進して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

竹本会長：今日から、未熟な私が会長を務めさせていただきます。会員皆様からのご指導、ご鞭撻、ご協力をいただきながら精一杯務めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

岡本(浩)会員：京都朱雀の皆さんようこそ御出で下さいました。今年もどうぞよろしく。

竹本丸の船出を祝します。共に頑張りましょう。

川西会員：朱雀RCの役員の方々の表敬訪問に敬意を表して。

岡本(和)会員：野呂会長はじめ京都朱雀RCの皆様ご訪問ありがとうございます。竹本会長ならびにひな壇の皆様のご活躍を祈念してスマイルします。

相原会員：京都朱雀RCの皆様、ご訪問ありがとうございます。竹本会長年度のひな壇の皆様のご活躍を祈念しております。

横山会員：京都の皆様ようこそお越し下さいました。先日の大阪北部地震の時は大丈夫でしたか。今年の親睦会は岡山の担当ですので川西友好クラブ委員長が頑張ります。よろしくお願いいたします。

氏房会員：旧ひな壇の皆様一年間お疲れ様でした。また、新ひな壇の皆様の今年度のご活躍を願ひましてスマイルします。

西岡会員：竹本会長年度お祝いとして。

森本会員：ひな壇の皆様一年間よろしくお願いいたします。

原 会員：竹本会長、仲田幹事、ひな壇の皆様今年一年よろしくお願いいたします。

平松会員：竹本会長の御指名により職業奉仕委員長を務めることになりました。よろしくご指導のほどお願い申し上げます。

末吉会員：竹本会長、仲田幹事おめでとうございます。一年間よろしくお願いいたします。

入江会員：新年度頑張ってください。

笠原会員：新年度スタート、スマイルします。

堀川会員：竹本新会長をはじめひな壇の皆様この一年の活躍を期待しています。先日の歴史同好会は大変盛り上がり楽しく過ごさせて頂きました。横山さんお世話になりました。

藤岡会員：旧ひな壇の方々お疲れさまでした。新ひな壇の方々、この一年のご活躍祈念しております。

樋口会員：竹本年度スタートですね。よろしくお願いいたします。

橘高会員：竹本会長のもと新たな年度がスタートしました。ひな壇の皆様頑張ってください。今日は上着を忘れてしまい申し訳ございません。スマイルします。

高橋会員：7月の第一例会で毎回祝って頂く私と妻の誕生祝いと今年度のイケメン・熟女のS.A.A.コンビ総勢4名を祝して4人分のスマイルをします。

楠 会員：今年度会報部会委員長を務めさせていただきます。一年間宜しくお願いいたします。

26件 132,000円 (累計 132,000円)

旧ひな壇表彰

旧ひな壇の皆様、一年間ご苦労様でした。



例会情報

本日のメニュー (7月9日)

ガスパチョに魚介類とミニ野菜を浮かべて

牛肉のポワレとジャガイモのガレット

レモングラスでフレーバーに仕上げたジュのソース デザート

次回のメニュー (7月23日)

井 鰻のちらし寿司

(いくら 錦糸玉子 蓮根酢取り 味付椎茸 青身、
人参 大葉 山葵 粉山椒)

小 鉢 オクラと蒸し鶏の柚子風味 菊花

温 物 鱸の茶碗蒸し(三つ葉、百合根 椎茸、銀杏 振り柚子)

赤出汁 鰻素麺(蓴菜 県産黄なら 粉山椒)

